



道徳だより

11



「広村堤防の清掃ボランティア」の授業から



本時では、「公共のために働くことに意義や喜びを感じる心情を育てる」をねらいとして授業を行いました。主人公のボランティアに対しての考え方の変化を考えた後、自分自身のこれまでのボランティア経験について振り返りました。「清掃ボランティアをしたことがある。ごみがなくなったことにすっきりした。」「ボランティアをしたことを感謝されて、照れくさかったけど、うれしかった。」や「自分もボランティアする機会があったらやってみようと思った。」などの意見が子どもたちから出ました。

